

平成26年度特別支援学校保護者説明会

1. 開催年月日 平成26年10月20日(月)
2. 会場名 秋田大学教育文化学部附属特別支援学校
秋田市保戸野原の町7-75
3. 参加者数 25人(内教職員2名)
4. 説明者 秋田市手をつなぐ育成会 会長 田中 勉
副会長 豊島弘子
秋田県手をつなぐ育成会 会長 谷内和夫
事務局 柳原 清

5 事業内容・相談内容

秋田大学教育文化学部附属特別支援学校の協力のもと、当校の保護者会(PTA)の会合の機会に1時間ほど時間を調整していただき、秋田市育成会相談事業部の担当者を講師として、育成会活動と卒業後直面する障害程度区分・障害年金の申請時の留意点、卒後の就労について説明を行った。

6 具体的な内容について

(1) 育成会活動について

- ・育成会とはどんな組織か。
- ・県育成会の活動について、県大会や各種研修事業、本人活動の支援などの説明

(2) 障害者総合支援法について

- ・自立支援法から総合支援法に改正され、どう変わったか。

(3) 障害程度区分など制度の説明

- ・障害程度区分申請時の特記事項の具体的な答え方について説明
- ・障害年金申請のための申立書や医師の診断を受けるときの注意事項について説明

(4) 質疑事項

- ・障害程度区分申請後の市役所の調査は本人からも聞き取りを行うのか。
本人は、適正な答えが出来ないと思う。
答え 本人からも聞き取りを行うが、本人聞き取り後、本人抜きで正確な情報を市役所の調査員に伝えること
- ・秋田県内に広汎性発達障害者は何人くらいいるのか。その支援は?
答え 広汎性となると様々な発達障害があり、人数の把握はしていないが、療育手帳保持者は、障害児が約1,300名、障害者が約5,000名くらいで、秋田県発達障害者支援センター(ふきのとう秋田)が県立医療療育センター内にある。
- ・幼少期秋田に居なかったなので、専門の医療機関を教えてください。
答え 県立医療療育センターで相談してみることに

(5) その他

- ・申請時の細かな注意事項に、保護者の反応は非常に良かった。また、学校からも評判が良く、来年も実施してほしい旨、要望された。